

環境経営レポート

株式会社 R E P

認証・登録番号； 0006312

認証・登録日； 2010年12月7日

《ご挨拶》

株式会社R E Pは、エコアクション21の取り組みを始め、環境経営システムにより、環境配慮への取り組みを実施しております。また、当社の事業活動により、環境に配慮した行動に努め、広く地域・社会に貢献してまいります。

株式会社 R E P
代表取締役社長
石 井 宏 宜

《目次》

1. 環境方針	P-1
2. 事業活動の規模	P-2
3. EA21推進体制	P-3
4. 環境目標とその実績	P-4
5. 環境活動の取組計画と評価	P-5
6. 環境関連法規制の遵守	P-6
7. 代表者による全体評価と見直しの結果	P-6

1. 環境経営方針

株式会社R E Pは、持続可能な循環型社会の構築を人類共通の最重要課題であることと認識し、当社の事業活動により、環境に配慮した行動に努め、広く地域・社会に貢献します

1. 当社は持続可能な循環型社会の構築を環境管理コンサルタントとして、環境経営マネジメントシステムにより、環境目標・環境活動計画を定め継続的な改善に努めます
2. 環境に関連するコンプライアンスの遵守に努め、行政機関・団体・地域等の要請に協力します
3. 重点活動テーマを下記の通り設定し、環境改善への効果的な取り組みをします
 - ① 使用車両のエコドライブを実践し、省エネと排気ガスの抑制に取り組みます
 - ② 事務所の電気使用量の削減に努め、節水に取り組めます
 - ③ 事務所での廃棄物削減とリサイクル化に取り組めます
 - ④ 事業活動において水平展開を図るためグリーン購入に取り組めます
 - ⑤ 従業員の環境教育を行い、環境に対する理解と意識の向上を図り従業員の責務と認識させ事業活動を実践します

この環境方針は周知徹底し、一般に開示します

2010年4月1日

株 式 会 社 R E P
代表取締役 石井宏宜

2. 事業活動の規模

1. 事業所及び代表者名

株式会社 R E P
代表取締役社長 石井 宏宜

2. 所在地

〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町4-6-2

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長 石井 宏宜
環境管理責任者 : 代表取締役社長 石井 宏宜

TEL : 027-212-8877

FAX : 027-224-8234

4. 対象範囲

株式会社 R E P

5. レポートの対象期間

2023年7月～2024年6月の全組織、全活動。

6. 事業の内容

総合環境コンサルタント

(廃棄物管理サービス、環境商材の販売、エネルギー排出量削減に関するサービス)

7. 事業規模

活動規模	単位	2022年度 (2022. 7～2023. 4)	2023年度 (2023. 7～2024. 6)
売上高	百万円	109	190
従業員数	人	7	10
延べ床面積	m ²	50.00	50.00

3. EA21推進体制



職名	役割
最高責任者	【代表取締役 石井 宏宜】 ①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 ②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。 ③環境方針を制定する。 ④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。 ⑤当社における課題とチャンスを明確にする
環境管理責任者	【石井 宏宜】 ①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図る。 ②エコアクション21の構築と運用を円滑に行う。
事務局	【栗原 慎介】 ①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。

4. 環境目標とその実績

当社に於ける2023年7月～2024年6月までの環境負荷実績を把握し、次年度の目標を下記の通り定め活動を開始しました。
2025年度以降の目標は次年度当初に策定することとした。

1. 主要な環境目標と環境負荷・実績

環境目標		基準値	目標と実績		目標	環境活動計画 実施事項
		2020年度	2023年度		2024年度	
		実績	目標	実績	目標	
① 二酸化炭素 排出量の削減	排出量 (kg-CO2)	9302.30	9500.00	20843.00	16257.00	①空調温度適正化・表示 ②照明等不要時のOFFの推進 ③エアコン清掃の実施 ④エコドライブ推進 ⑤社用車の点検・整備
	原単位 kg/百万円	117.75	79.16	109.70	108.38	
	削減率		-32.77%	-6.83%	-7.95%	
② 廃棄物	廃棄量 (kg)	98.9	50	69.3	54.00	①分別ルール of 徹底 ②廃棄物置場の整備 ③裏紙使用ルールの徹底
	原単位 kg/百万円	1.25	0.41	0.36	0.36	
	削減率		-67.20%	-71.20%	-71.20%	
③ 水資源投入量の削減の 取り組み		—	節水	—	節水	①節水表示 ②まとめ洗い
④ 化学物質の削減 kg		—	取扱量の 把握	1440.0	取扱量の 把握	①取扱量の把握 ②MSDSの保管
⑤ グリーン購入 比率の向上 (品目/年)		—	3	3	3	①対象品目の調査 ②購入実績の把握 ③購入品目の選定 ④購入品目の決定
⑥ 自らが提供するサービ ス (件/年)		30	30	30	30	既存顧客への 環境配慮事業の啓発

*電気使用料、水使用料、廃棄物処理料はて共益費一括してに含まれている。そのため、自動車の燃料と廃棄物発生量（自社で測定）について数値目標化した。

*数値化できない項目は取り組みで対応した。

5. 環境活動計画の取組みと評価

* 2023年7月～2024年6月の活動の取組みと原単位当たりの評価をしております。

活動計画・達成状況	環境活動計画の取組み結果の評価
1. 二酸化炭素排出量の削減 (化石燃料使用量の削減) 『目標に対する削減率』 -6.83% 目標の達成状況：×	【評価】 新規事業拡大及び業務エリア拡大によりエネルギーコストの増大となった。 取組み内容；今後はエコドライブの徹底を図る。
	次年度への取組内容
	引き続きエコドライブに努めるとともに節電の意識を持った対応を実施する。
2. 廃棄物排出量の削減 『目標に対する削減率』 -71.20% 目標の達成状況：○	【評価】 事業拡大しが廃棄物の排出は抑えられた。 取組み内容：分別の徹底。裏紙使用徹底を図る。
	次年度への取組内容
	削減努力の推進。
3. 排水量の削減 『目標に対する取組』 節水 目標の達成状況：○	まとめ洗いの実施等による節水。
	次年度への取組内容
	継続的な節水。
4. 化学物質の削減 『目標に対する取組』 使用量の把握とMSDSの保管 目標の達成状況：○	使用量の把握とMSDSの確認と保管
	次年度への取組内容
	使用量の把握とMSDSの確認と保管。
4. グリーン購入比率の向上 『目標に対する取組』 30品目/年 現状把握とルールの徹底；○	グリーン商品の市場調査を図り、環境配慮商品の購入に努めた。ルールとして封筒類の環境商材の購入を徹底した。
	次年度への取組内容
	ルールに基づいたグリーン購入の継続。
5. 自らが提供するサービス 『目標に対する取組』 30件/年 サービスの提供；○	目標を掲げた取組により顧客の確保を図った。
	次年度への取組内容
	目標に対し継続したアプローチを実施する。

6. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守状況
家電リサイクル法	遵法
グリーン購入法	遵法
P R T R 法	MSDS収集、確認、保管

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2024年6月1日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去1年間ありません。

7. 代表者による全体評価と見直し・指示の結果

エコアクション21への取組により社内の環境配慮の向上はもとより、エコドライブによる安全面の意識付け、節電意識のアップになっている。また、環境活動計画に掲げている、自らが提供するサービスにおいては、目標30件に対し目標の達成ができたことは顧客の信頼獲得によるものであると考えられる。引き続き顧客の確保と事業の発展を目指す。事務所移転に伴い、データの比較が難しかったが、移転後1年以上経ったので、今後は取り組み結果の適切な評価が可能となる。